

目次

□巻頭言 海洋開発と港湾技術 .....小野寺 駿 一/1  
 海洋開発の現状と展望 .....染 谷 昭 夫/3  
 海洋開発の市場動向 .....堀 武 男/8  
 沖合人工島構想.....古 川 武 彦/14  
 海洋開発産業と  
 マリン・コミュニティ・ポリス構想 .....玉 木 昭 久/20  
 横浜港横断橋基礎工事の施工 .....森 河 久/24

グラビヤ——横浜港横断橋基礎工事

むつ小川原油備蓄基地1点保留プイの施工 .....五十嵐 昭 一  
 中 樋 村 口 秀 安 雄 夫/31  
 サウジアラビア・アルジュベール  
 淡水化プラント海水取入口建設工事の概要 .....鳥 居 久 知  
 沢 村 村 久 男  
 橋 爪 俊 明 /38  
 海洋構造物の防食技術の開発 .....蔭 田 実  
 森 田 中 芳 徳  
 柳 之 助 /45  
 □随 想 老年の健康法 .....新 妻 幸 雄/50  
 海底石油生産システム研究開発の概要 .....内 仲 康 夫/52  
 海中のなぞに挑む「しんかい 2000」 .....加 藤 洋/59  
 海底調査潜水機「ReCUS」を使用して .....松 本 克 巳/64  
 海洋工事の安全対策 .....今 井 賢 二/70  
 □新機種ニュース.....調 査 部 会/75

□文献調査

エポキシ樹脂注入による橋梁の補修/ポリマー利用による  
 コンクリート補修/"Herbocrete" システムによるコンク  
 リート補修/下水管の維持修繕.....文献調査委員会/81

□統 計

建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移  
 .....調 査 部 会/84

行事一覧 ...../85

編集後記 .....(天野・横山・森谷)/88

◀表紙写真説明▶

UH 50 バックホウ船  
 日立建機株式会社

本機は、陸上において実績のある国産最大級の油圧バックホウ UH 50 を搭載した浚渫作業船である。これは多様化する港湾工事の工期短縮、安全施工、省力化などのニーズに応じて開発されたもので、マイクロコンピュータによる浚渫深度計測器が装備され、掘削深度を容易に測定することができ、しかもバケットの選択で土砂から軟岩まで広範囲の直接掘削浚渫作業を行うことができる。写真は野村建設工業において阿久根港の港湾工事に使用中のものである。

◀主な標準仕様▶

全装備重量.....	114.5 t (旋回ベースを含む)
バケット容量.....	4.6 m <sup>3</sup> (ホウバケット)
最大掘削半径.....	18.77 m
最大掘削深さ.....	12.51 m